

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別対応方針シート

チーム名	第 3 チ ー ム	担当課名	警防課
事業番号	3-14	事務事業名	救命講習普及啓発事業

対応方針	現 行 ど お り
------	-----------

判定結果に対する考え方、今後の方針等
<p style="text-align: center; font-size: 0.8em; margin-bottom: 10px;">※ ()内の番号は、事業別判定結果シートの判定人からのコメント欄の番号に対応しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li style="margin-bottom: 10px;">(1) 一人でも多くの市民に受講していただくためには、現行のとおり受講料を徴収せずに実施していくことが望ましいと思われる（全国的にも受講料を徴収している機関はない。）。（①） <li style="margin-bottom: 10px;">(2) 事業費等の適切な予算要求・執行を引き続き実施するとともに、第四次宮崎市総合計画に基づき、毎年度市民2万人が救命講習を受講するよう目標を達成していく。（②） <li style="margin-bottom: 10px;">(3) 市広報紙やメディアを活用した広報を行うとともに、イベント開催時等あらゆる機会を捉え、普及啓発を図っていく。（③） <li style="margin-bottom: 10px;">(4) 救急ステーション数については、来年度以降も救急ステーション事業の対象事業所を順次拡大していくことで、更なる増加が見込まれる。（④） <li style="margin-bottom: 10px;">(5) 出前講座での広報もさることながら、現在活発化してきている地域における防災訓練の場においても、積極的なPRを行う。（⑤） <li style="margin-bottom: 10px;">(6) 突然の傷病者への対応については、現場に居合わせた人の絶え間ない応急処置が大変重要であるため、一人でも多くの市民が受講できる体制を確立していくことを最優先したい。補助事業としてのAEDの設置促進については 関係部局と情報を共有しつつ研究を行っていく。（⑥）